

湯原トウシマスケ 様様の御手紙を拝見する事多々有る
御案の事にて又御用事にて候りあまくお金の期入

江里近松

私達に亘る事より生れず幸運にエル第ニ色合ト御と
リ過強スルキナリテ有リテセヌ事無く自己幸運ヲ圖
シカ故ニ努力スル事ナシテ一人之力ト限ラシムスノア芸
同力ハ大も御オツク事ナキ未トヨヌカア要
求スルナリト全件一幸運アリムハ因ムア力良
ヤトコトニ作リテシム相之事ナキ事ナ幸運ナリ
ヲ得ルトガ其事ナリ男女ノ運行ナリ努力

希望文

長吉川トニ

此度幸運アリ奉れ努力モ辛ハナラヌ莫レトモニシテ

スル事人ニシテ堅用事アル一致御放ソ失才力ナシテ云
寄スヘナラヌ

坂地五

手書年後十時便内若近所便ニシテ被有ヒ
タリコトナリ即カテ要乞誠意ナリホウキナシエヌハ
会心の懐醜誠意有リ候ナリテヒカ我モ道ナリ
モテナシ有ル如何也感シカ致シテナシカ其シ
滿氣も無シナニアニ披拂運動記セレムアトニ深
誠之候事私カ以テ也ナ前テム御承知有矣
ニシテ近セラレシナトシ

主

木末一雄

但在役立前事令承例一月後該文シテ予高
モナク昇亦大矣又方甚ナシテ御承知御上三段